

使命：私たちは、子どもたちを守り、育てます。 公正：私たちは、不祥事を許しません。
 遵法：私たちは、法令を遵守します。 公開：私たちは、地域に開かれた学校にします。

区分	本校の課題	行動目標	取組内容	点検方法・時期
教職員の規範意識の確立	<ul style="list-style-type: none"> ○「自分のこととして考える」こと ○「些細なことも見逃さない感覚を養う」こと ○自己の経験にたより過ぎると思わぬことを引き起こすことへの理解 	<ul style="list-style-type: none"> ○サービス研修の内容、研修方法等を見直し、職員の主体性の向上を図る。 ○些細なことを見逃さない感覚を養う研修と指導を展開する。 ○資料等の根拠を明確にした丁寧な対応を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○不祥事防止委員会を中心に、研修内容と方法を検討する。 ○不祥事の事案が発生した際にすぐに、職員へ周知し指導を行う。記者発表等活用 ○些細な変化・異変等を見逃さない集団作りを図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○サービス研修後、チェックリスト、アンケートの実施 ○事案等が発生した際の職員朝会等で指導
学校組織としての不祥事防止体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> ○チーム大朝中の確立 ○組織的に不祥事を根絶していくことへの理解 	<ul style="list-style-type: none"> ○組織的な生徒指導をめざす。 ○不祥事防止委員会の活動を明確にし、他の職員にも周知させ、実動を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○計画的に分掌・学年会を開催する。 ○不祥事防止委員会の情報交換の充実、年間行動計画に沿った動きをする。 ○「教職員による不祥事の根絶」増補版を活用した事例研修 グループに分かれた研修 	<ul style="list-style-type: none"> ○企画等で確認 ○不祥事防止委員会で情報収集を図り状況を把握それに伴った活動を展開する。 ○月に一回の研修を目標
相談体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> ○教職員のメンタルヘルスに係わる状況把握をすること ○体罰・セクハラ相談窓口の周知のさらなる徹底 	<ul style="list-style-type: none"> ○定期的な支援期間を設定して、教職員個々の精神的安定を図る。 ○生徒、保護者への周知徹底を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ○月別重点意識実践目標を再度教職員に周知して、状況把握に努める。スクールカウンセラーとの連携を充実させる。 ○体罰・セクハラ相談窓口の周知を通信、学級懇談会、HPで、ことあるごとに伝える。 	<ul style="list-style-type: none"> ○不祥事防止年間計画の中に状況把握、面談等の重点実施月を設定する。 ○月一回は、体罰・セクハラ相談窓口の周知を図る。